

海外派遣留学生  
留学報告書

学部学科:	観光学部観光学科 1CPS2113		学年:	3年
留 学 先:	国:	韓国	大学/機関:	漢陽大学
期 間:	2023年 2 月 27 日 ~ 2024 年 2 月 16 日			
	短期・中期・長期 ※○で囲んでください。		計 12 ヶ月	

[1] 参加した語学コースの時間数/科目名(受講科目・複数可)

- ・授業時間数:6級までが200時間、7級は150時間
- ・科 目 名:韓国語課程

時 間	月	火	水	木	金	土	日
9時~13時	○	○	○	○	○	Free	Free
14時~17時	○	○	○	○	○	Free	Free

[2] 授業内容について教えてください。

(クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)

クラスは大体12-15人構成となっているところが多い。7級になると人が減るので、10-12人程度になる。国籍は日本と中国の割合が高く、午前のクラスは日本人が過半数を占めるクラスも多かった。反面、午後のクラスになると国籍も多様になり、アジアだけでなくヨーロッパやアメリカ、中東などから来ている学生も多くみられた。担当の先生は経験豊富な先生が多く、授業がわかりやすい先生が多かった。留学生活で困ったことなどを相談すると適切なアドバイスもくれ、精神的な面でも助けてもらうことが多かった。授業は基本的に、話す・聞く・書くを中心とした授業で、全部韓国語で行われる。クラスによっては単語テストのあるクラスもあった。教材は、学校指定の教材が級ごとに分かれており、教科書とワークブック、単語帳の3種類であった。

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

漢陽大学の語学堂では1学期に一回、文化の授業があり、クラスメイトと一緒に韓国の有名な場所に行ったり、芸術鑑賞をする授業があった。自由参加ではあるが、一人ではいけないようなところにも行けるので、良いプログラムであった。余暇時間は、語学堂の友達と遊ぶことが多かった。語学堂のクラスメイトとは毎日顔を合わせるのですぐに仲良くなり、予定を合わせるのも楽であるため、彼らと遊ぶことが多い。大学がソウルにあるので、ソウル内を遊ぶのに

海外派遣留学生  
留学報告書

よいロケーションであるため、ホンデや明洞などにも遊びに行きやすかった。

**[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)**  
漢陽プラザと呼ばれる、食堂と自習室などが1つにまとめられた施設を使うことが多かった。ごはんを食べてから、同じ建物にある自習室で勉強をして帰ることもあった。大学の図書館も自由に使えるので、図書館を使う生徒も多かった。

**[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。**

**部屋: 1部屋 2人で使用**

**様子:** 部屋は二人分の机とベッドがちょうど入るぐらいのサイズであった。収納スペースが多いので、留学中に荷物が増えても収納に困ることはなかった。個人的な空間は一切ないため、お風呂に入るときや着替えるときには、ルームメイトに気を使う必要があった。部屋の中での飲食が禁止されているので、軽食以外は寮を出て隣にある建物の食堂で食べる必要がある。また、漢陽大学の寮の場合、門限がないので夜中でも人の出入りする音が聞こえるなどのことがあった。部屋の中は冷暖房完備なので、快適に過ごすことができた。個人的な空間がない代わりに、ルームメイトとは必然的に会話をしなくてはいけない状況になるので、ルームメイトと仲良くなることのできるの良かった。

**[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。**

● **楽しかったこと:**

いろいろな国の友達ができるのが楽しかった。学校のクラスメイトとは毎日顔を合わせるのですぐに仲良くなり、違う国籍にも関わらず、同じ言語でコミュニケーションをとることが楽しかった。韓国にいながら、ほかの国の文化も知ることができ、留学の良さを感じた。また、漢陽大学では現地の大学生との交流も多いため、彼らにいろいろなところに連れて行ってもらったり、お互いの文化を教えあったりすることができ良かった。

● **苦労したこと:**

最初は留学先に知り合いもおらず、生活必需品などをどこで買えばいいのかや申請書などをどこに出せばいいのかがわからず、大変だった。また、寮ではルームメイトと生活パターンが合わないこともあり、初めて共同生活の大変さを感じた。体調管理も大変であった。自分が気づかないところでストレスをため込んでしまい、風邪をひいてしまうこともあり、現地の病院に行き、韓国語で状態を伝えなくてはならないのでそのような面でも大変であった。

海外派遣留学生  
留学報告書

**[7] 留学の成果について教えてください**

**1) 語学力の向上:**

1年間、韓国語しか聞こえない環境の中で勉強をしたので、語学力はものすごく伸びた。特に、スピーキングとリスニングの能力が向上した。留学前は、わからない単語や聞き取れなかった単語があるとそこで会話が止まってしまっていたが、留学に行ってから文脈から推測してみたり、その場で聞き返すことができるようになった。

**2) 専門知識の向上:**

専門知識は特にライティングの知識が伸びたと感じる。文法の違いや状況によっての違いを理解することができ、留学前には意識していなかった部分を意識して使い分けられるようになった。授業の中で、しっかり専門知識を教えてもらえるのでためになることが多かった。

**3) 自己成長など**

個人的な成長としては、精神面での変化が多かった。留学前は、消極的な性格であったが、留学後は積極的に行動できるようになった。留学先での知り合いがおらず、韓国での生活について相談する相手や情報を得られる相手がいなかったため、積極的に行動するしかなく、自分から進んで動いてみるという心持を得ることができた。積極的に行動することで人と話す機会も増え、スピーキングの能力も向上していった。

**[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！**

留学というと明るく楽しいイメージが多いですが、実際の留学はそれだけではないです。もちろん楽しいことの方が多いですが、文化の違いや人間関係など大変なことも多いので覚悟をもって留学に行くことをお勧めします！留学先で何よりも大切なのは積極的に行動することです。受け身の体制で過ごすのではなく、些細なことも進んで行動してみることで視野が変わります。また、留学初期は友達も少ないため、外出することが面倒になったり怖気づいてしまうこともあると思いますが、学校の周りでもいいので外出するのがいいです。現地の街並みを見たり、その国の生活を見ることで得られることも多いです。皆さんも楽しい留學生活を送ってください！

海外派遣留学生  
留学報告書

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目※詳しく記入して下さい	金額(当時の日本円)
渡航費(旅行会社に支払った経費)	4万円
授業料以外の諸経費(教材費・課外活動・保険料等)	5-6万円
私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)	100万円
現地からの奨学金がある場合	2万円
お土産代や個人的な買い物	10万円
その他( )	
留学に関する費用の総額	130万円



海外派遣留学生  
留学報告書

